

## 第8期介護保険事業計画(令和3年度～令和5年度)の評価について

## 1 高齢者等の人口

総人口は、計画値を上回る減少が進む一方、高齢者人口は概ね計画どおりの数値で推移しています。また、高齢化率は計画値に比べ令和4年度は0.1ポイント高い33.5%とこれまでで最高となり高齢化が進んでいます。

また、高齢者の内訳では前期高齢者は計画を上回る増加ですが、後期高齢者は横ばいです。

(単位:人)

区分	令和3年度			令和4年度			令和5年度
	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比	計画値
総人口	39,620	39,623	3	39,258	39,181	▲ 77	38,883
40歳未満	13,425	13,437	12	13,183	13,061	▲ 122	12,920
40～64歳	13,119	13,131	12	12,954	13,001	47	12,784
高齢者人口	13,076	13,055	▲ 21	13,121	13,119	-2	13,179
前期高齢者	6,310	6,304	▲ 6	6,085	6,096	11	5,938
65～69歳	2,872	2,874	2	2,763	2,763	0	2,751
70～74歳	3,438	3,430	▲ 8	3,322	3,333	11	3,187
後期高齢者	6,766	6,751	▲ 15	7,036	7,023	-13	7,241
75～79歳	2,265	2,275	10	2,428	2,447	19	2,552
80～84歳	1,977	1,994	17	2,002	2,039	37	2,018
85歳以上	2,524	2,482	▲ 42	2,606	2,537	▲ 69	2,671
高齢化率	33.0%	32.9%	-0.1ポイント	33.4%	33.5%	+0.1ポイント	33.9%
前期高齢者	15.9%	15.9%	0	15.5%	15.6%	+0.1ポイント	15.3%
後期高齢者	17.1%	17.0%	-0.1ポイント	17.9%	17.9%	0	18.6%
新潟県(参考値)	-	33.4%	-	-	33.7%	-	-
国(参考値)	-	29.1%	-	-	29.1%	-	-

※令和4年10月1日時点

## 2 要介護認定者数について

65歳以上の要介護認定者数は令和3、4年度とも計画を下回っており、要介護認定率も令和3年度が0.3ポイント減、令和4年度が0.4ポイント減となっています。

(単位：人)

区分	令和3年度			令和4年度			令和5年度
	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比	計画値
高齢者数	13,076	13,047	▲ 29	13,121	13,070	▲ 51	13,179
認定者数	2,398	2,347	▲ 51	2,435	2,362	▲ 73	2,471
第1号被保険者	2,340	2,291	▲ 49	2,375	2,308	▲ 67	2,412
第2号被保険者	58	56	▲ 2	60	54	▲ 6	59
認定率	17.9%	17.6%	▲0.3ポイント	18.1%	17.7%	▲0.4ポイント	18.3%
要支援1	231	208	▲ 23	236	218	▲ 18	233
要支援2	492	482	▲ 10	501	492	▲ 9	505
要介護1	412	413	1	410	409	▲ 1	417
要介護2	382	366	▲ 16	396	354	▲ 42	401
要介護3	317	312	▲ 5	320	327	7	328
要介護4	341	331	▲ 10	349	330	▲ 19	361
要介護5	223	235	12	223	232	9	226

※ 令和4年10月1日時点、高齢者数の実績値は第1号被保険者数

※ 認定率＝認定者数(第1号被保険者のみ)／第1号被保険者総数

### 3 介護給付費・地域支援事業費について

標準給付費は、要介護認定者数が計画を下回ったことなどから、令和3、4年度とも計画を下回っています。

地域支援事業費は、介護予防・日常生活支援総合事業で要支援認定者と総合事業対象者に対する訪問サービスの利用増と一般介護予防事業費で健康運動教室の実施などにより計画を上回っています。

介護保険事業費全体としては、計画と比較し令和3年度 95.8%、令和4年度 93.8%と計画を下回っています。

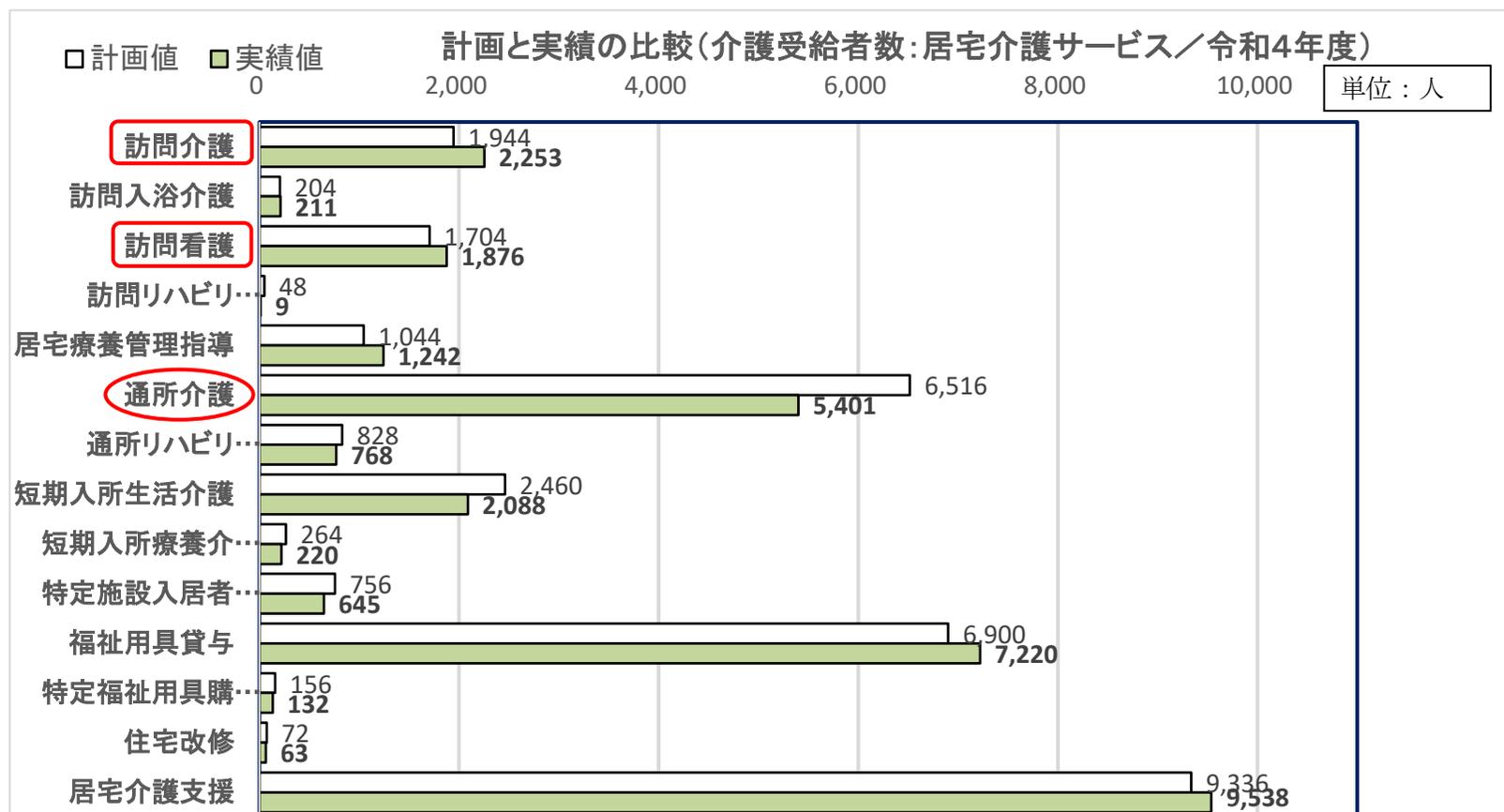
(単位：千円)

区分	令和3年度			令和4年度			令和5年度
	計画値	決算額	対計画比	計画値	決算額	対計画比	計画値
標準給付費計(①)	3,995,397	3,810,184	95.4%	4,054,676	3,782,065	93.3%	4,250,770
介護(予防)サービス等総給付費	3,772,885	3,587,329	95.1%	3,842,916	3,580,681	93.2%	4,034,905
特定入所者介護サービス費給付費	140,193	133,123	95.0%	128,683	115,570	89.8%	130,588
高額介護サービス費等給付費	68,087	76,772	112.8%	68,810	73,184	106.4%	69,827
高額医療合算介護サービス費等給付費	12,000	10,800	90.0%	12,000	10,467	87.2%	12,000
算定対象審査支払手数料	2,232	2,160	96.8%	2,267	2,163	95.4%	3,450
地域支援事業費計(②)	250,913	258,162	102.9%	257,485	264,561	102.7%	261,636
介護予防・日常生活支援総合事業費	166,088	175,620	105.7%	169,660	179,375	105.7%	172,811
包括的支援事業・任意事業費	84,825	82,542	97.3%	87,825	85,186	97.0%	88,825
介護保険事業費計(①+②)	4,246,310	4,068,346	95.8%	4,312,161	4,046,626	93.8%	4,512,406

## 4 介護サービス別の受給者数・給付費について～計画と実績の比較～

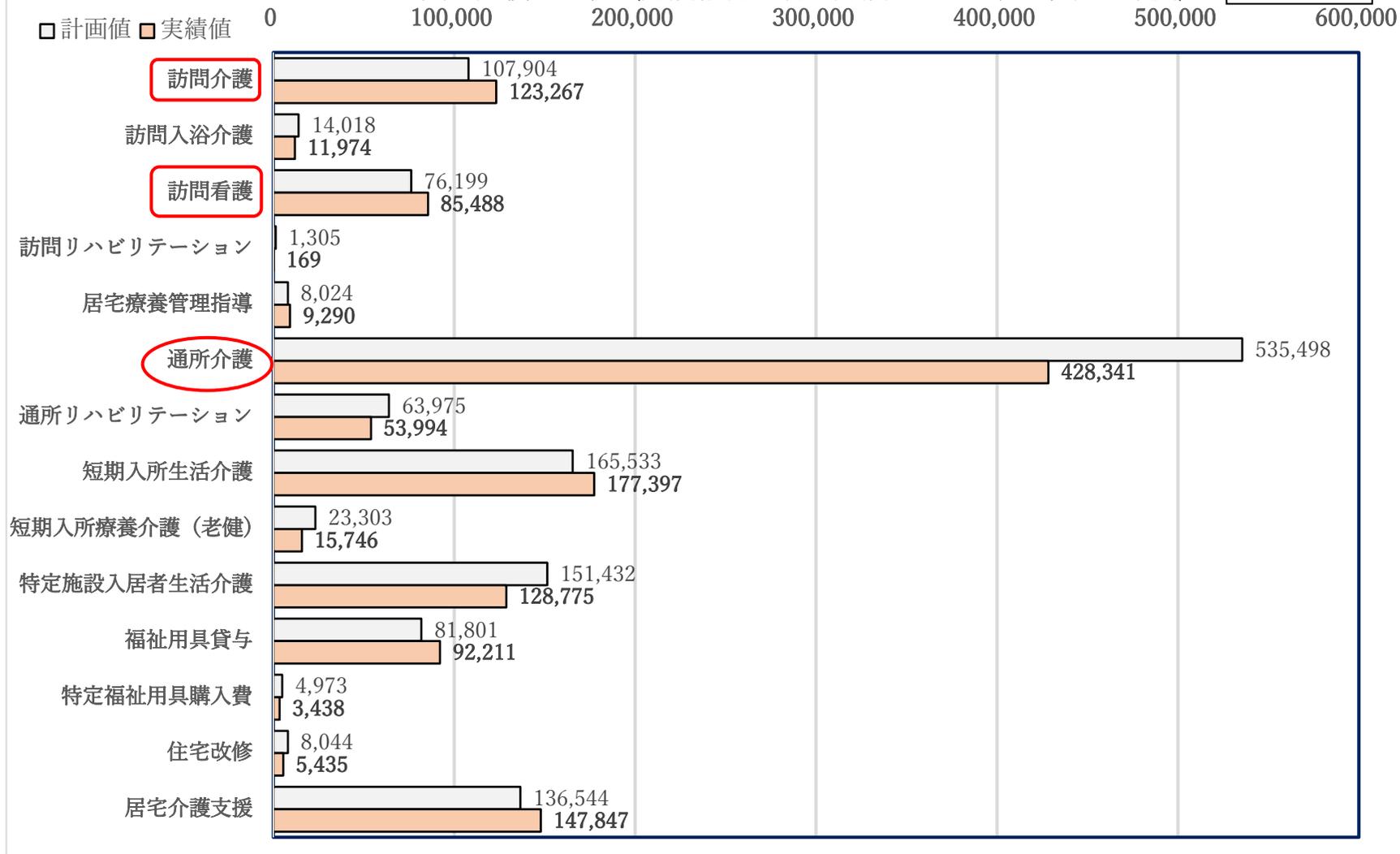
### (1) 居宅介護サービス費

- 要介護1～要介護5の認定者数が計画を下回ったことで、受給者数・介護給付費と計画を下回っています。
- 通所介護など通所系のサービスが計画を下回る一方、訪問看護、訪問介護など訪問系サービスが計画を上回っています。



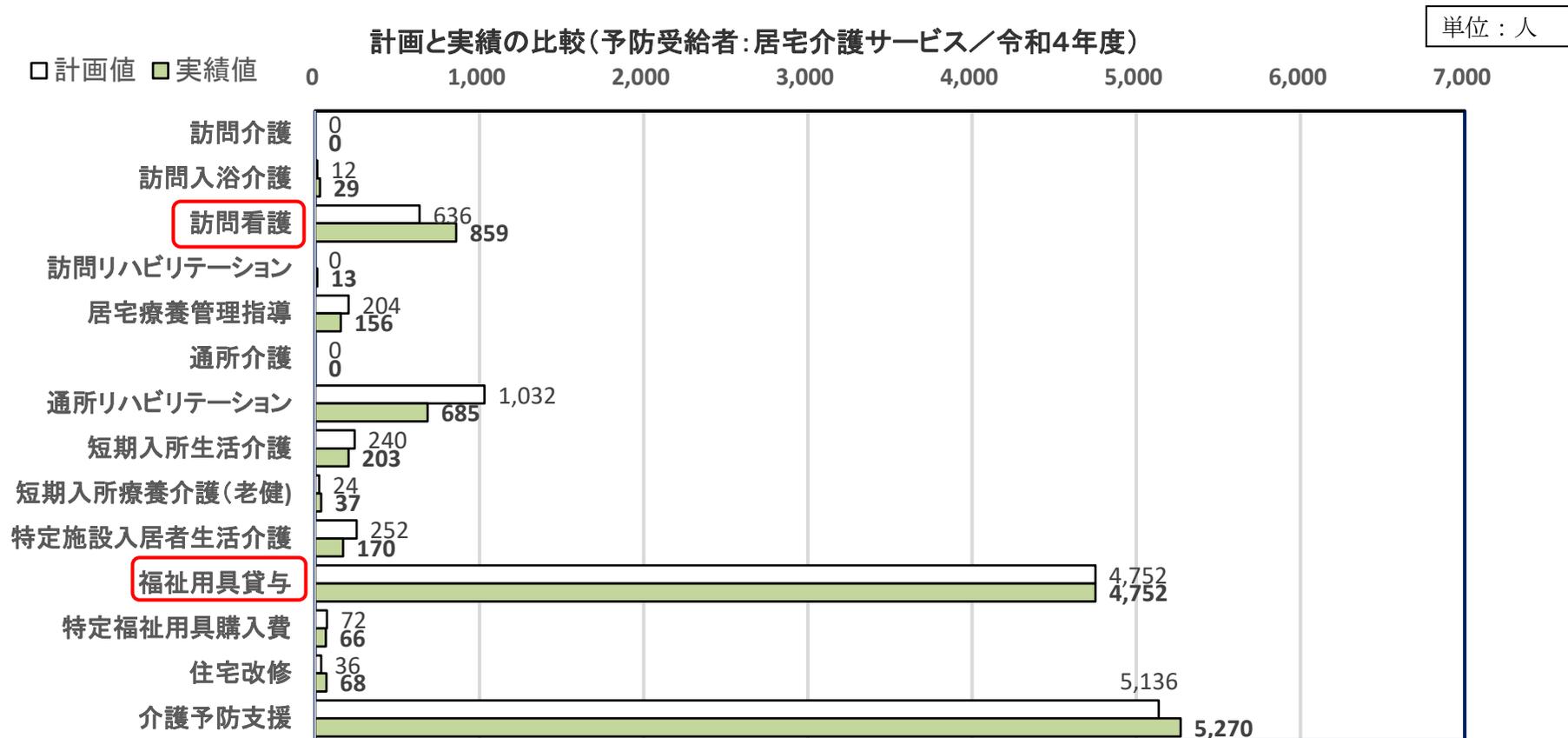
計画と実績の比較（介護給付：居宅介護サービス／令和4年度）

単位：千円



## (2) 居宅介護予防サービス費

- 全体の受給者数はほぼ計画通りとなったが、給付費は計画を下回っています。
- 訪問看護が計画を上回っています。
- つえ、歩行器等の福祉用具貸与を利用することで、在宅生活の継続を図っています。

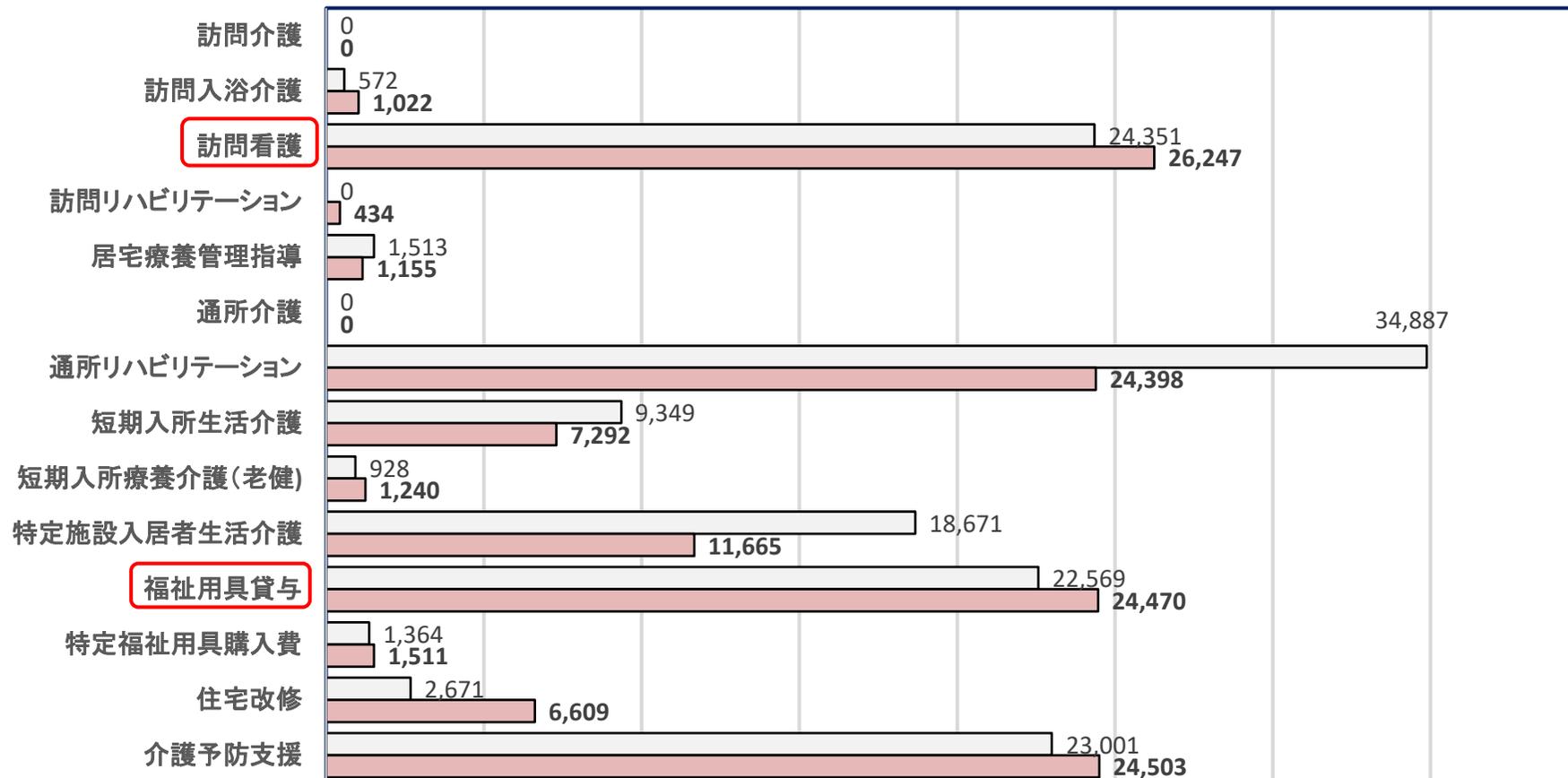


計画と実績の比較(予防給付:居宅介護サービス/令和4年度)

単位:千円

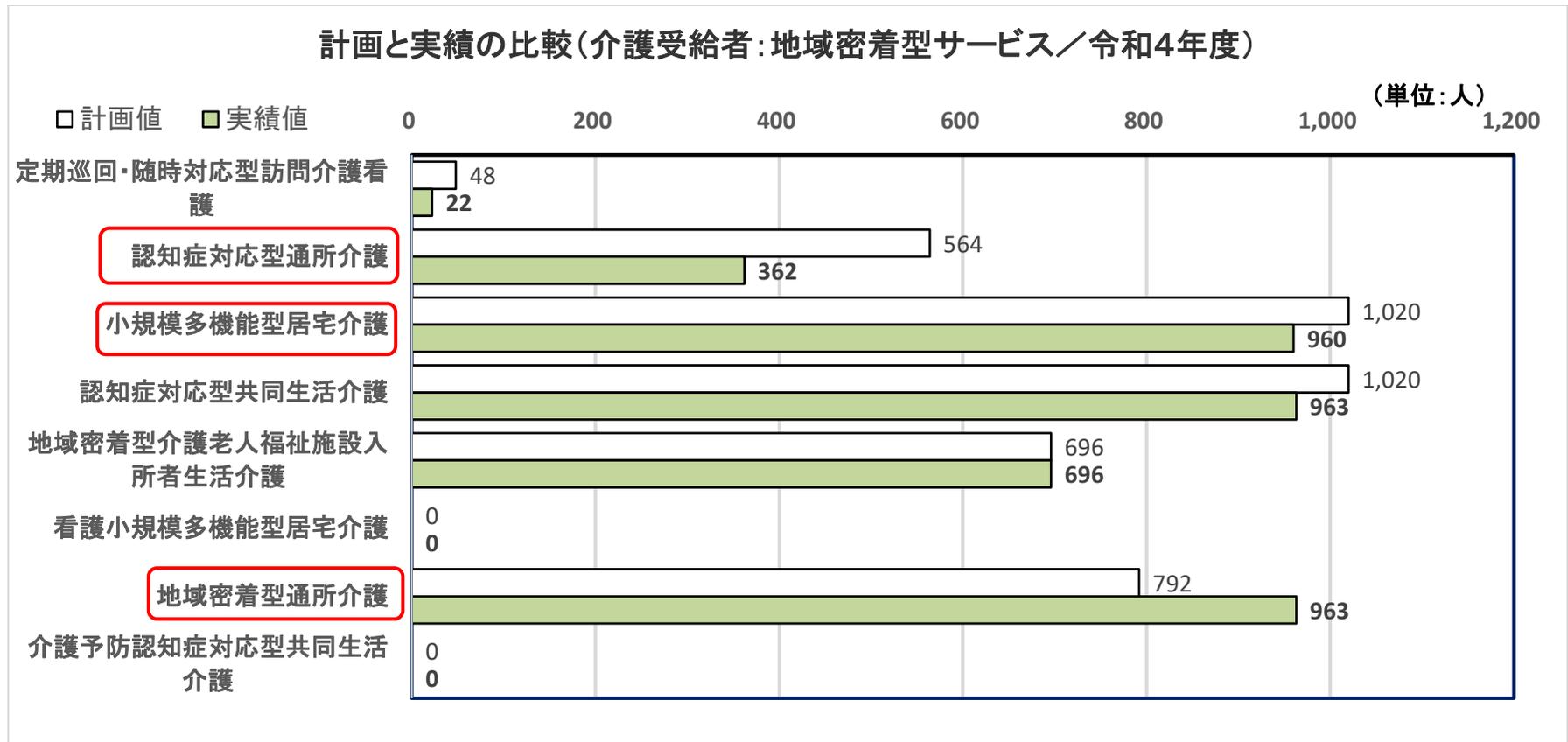
□計画値 ■実績値

0 5,000 10,000 15,000 20,000 25,000 30,000 35,000 40,000

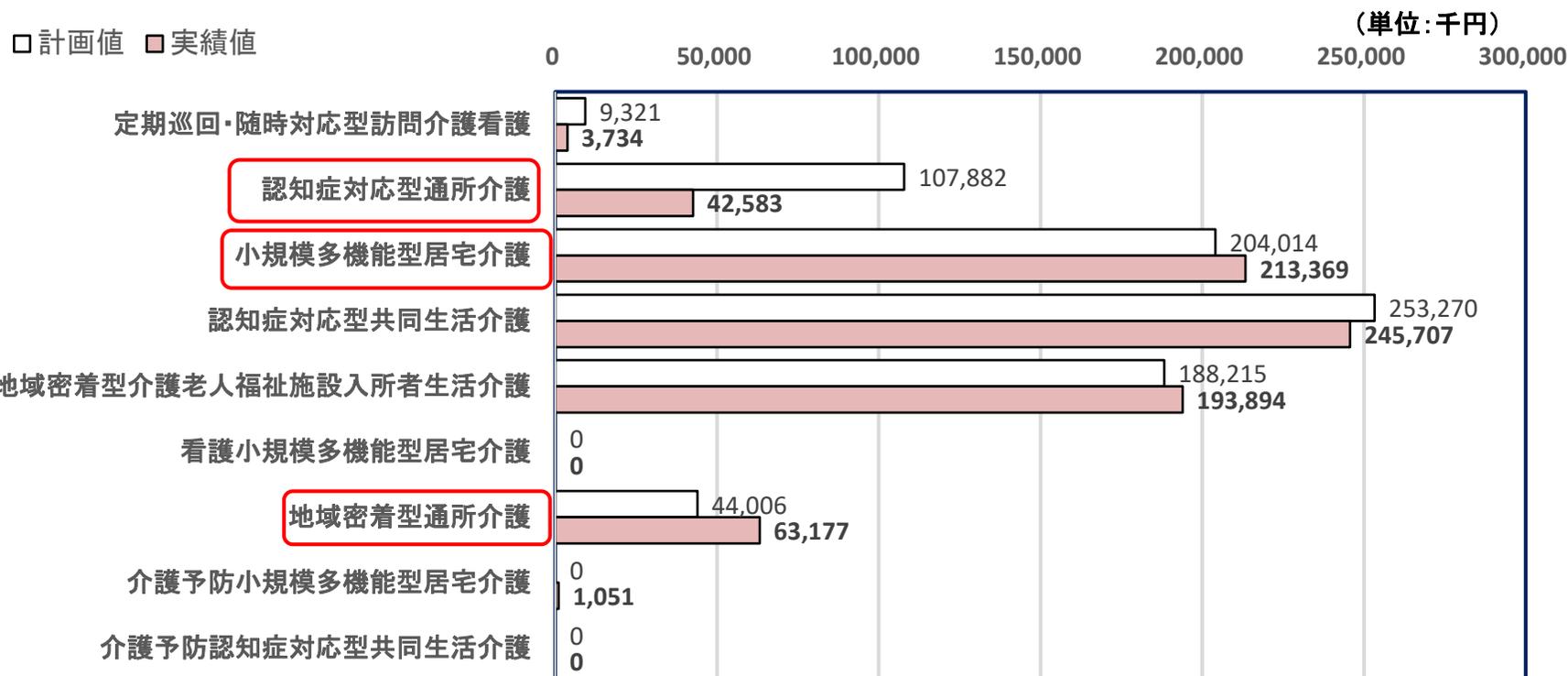


### (3) 地域密着型(介護と予防)サービス費

- 全体的には計画を下回っていますが、小規模多機能型居宅介護サービスなどサービスにより利用が増加しています。
- 地域密着型通所介護は通常型から小規模へ転換した事業所があるため、利用が増加しています。

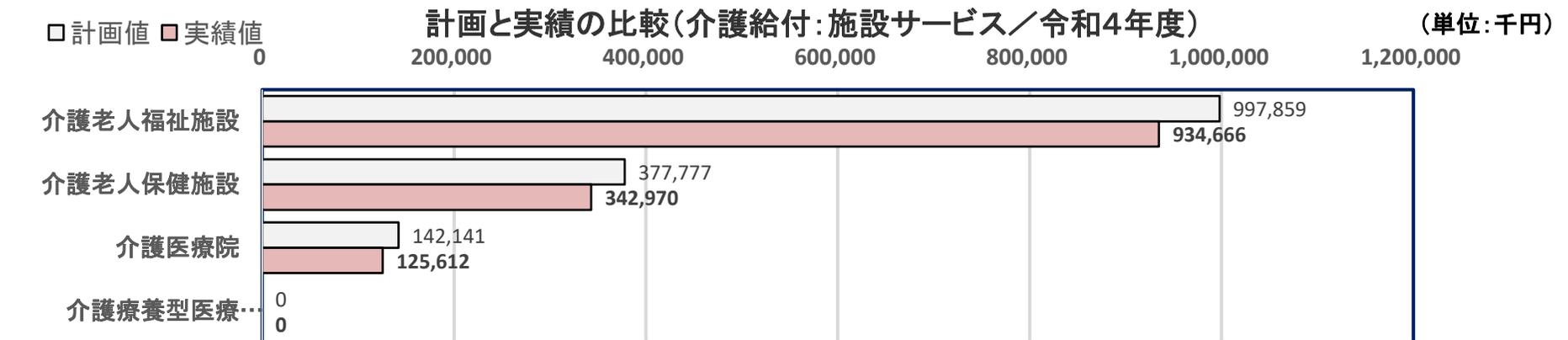
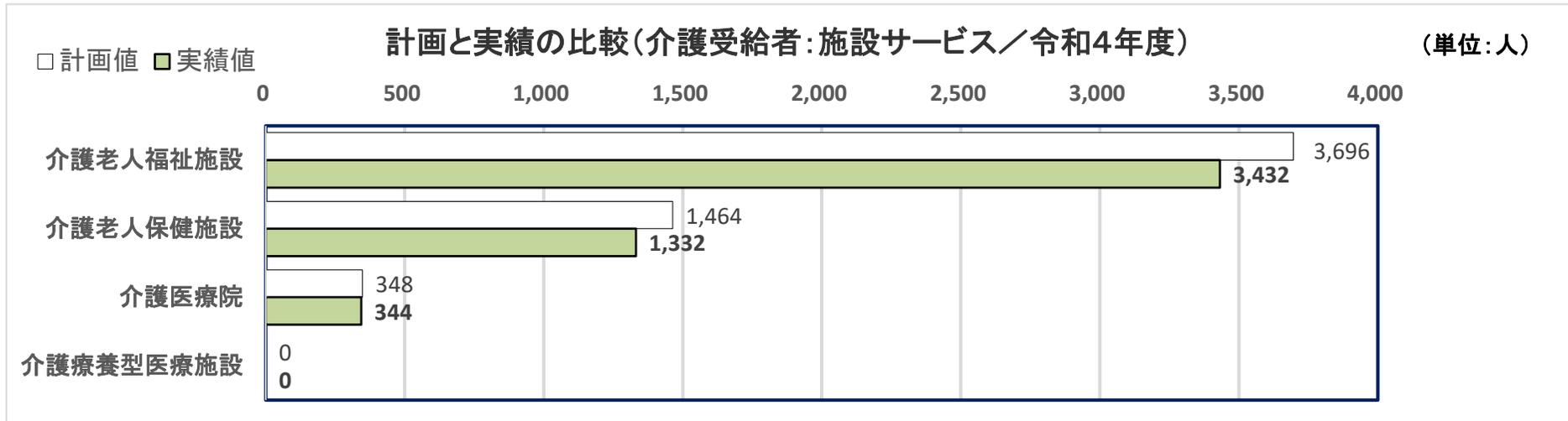


### 計画と実績の比較(介護給付:地域密着型サービス/令和4年度)



#### (4) 施設サービス費

➤ 要介護1～要介護5の認定者数が計画を下回ったことで、受給者数・介護給付費と計画を下回っています。



(5) サービス種類別 (計画と実績)

- 令和4年度では計画と比較し総数で受給者数 97.7%、給付費 93.2%と計画を下回る状況となっています。
- 1人当たりの給付月額、概ね以下のとおり。

居宅介護サービス	地域密着型サービス	施設サービス	介護予防サービス
40,528円	192,515円	274,716円	10,607円

